

株式会社まちづくり佐伯  
の経営状況を説明する書類

令和6年第4回  
佐伯市議会定例会

## 株式会社まちづくり佐伯の概要

令和6年3月31日現在

- 1 名 称 株式会社まちづくり佐伯
- 2 目 的 中心市街地の活性化を先導する役割を担い、市民の生活文化の向上とにぎわいのあるコミュニティづくりを実現する。  
佐伯市や商工会議所を始めとした関係者とともに、佐伯市市街地グランドデザインの中に位置付けられた多くの事業を具体化し、支援していくことにより、更なる中心市街地の活性化を積極的に進めていく。
- 3 設立年月日 平成 21 年 9 月 17 日
- 4 資 本 金 15,500 千円（市出資等額：7,000 千円、市出資等割合：45.2%）
- 5 役 員 取締役 4 人 監査役 2 人  
代表取締役 宮 明 邦 夫  
取 締 役 戸 高 信 義  
" 山 本 徹  
" 安 部 秀 昭  
監 査 役 田 口 朗 生（税理士）  
" 小 野 和 章（佐伯市地域振興部長）
- 6 職 員 社員 8 人、パート社員 3 人
- 7 事 務 所 佐伯市城下西町 1 番 2 号

## 令和5年度事業報告書

令和5年度につきましては、国の地方創生推進交付金事業の最終年度である市街地人と仕事創造推進業務、チャレンジショップ事業、地域産業教育促進事業と食のまちづくり推進事業、佐伯市大手前情報発信館指定管理業務等に取り組むとともに、まちづくり会社が求められている役割を果たすために、社員一丸となり、各事業を取り組んできました。以下、当年度取り組んだ事業の内容を個別に掲載致します。

### 1 市街地人と仕事創造推進業務

#### 【業務の目的】

佐伯市グランドデザイン（令和2年3月策定）に基づき、中心市街地内におけるにぎわい創出の企画及び実施、まちづくりに資する創業支援等の業務を市民・民間団体・企業との連携により実施することで、便利で過ごしやすく人が集うまち、人々が活発に交流しふれあうまちづくりを念頭に「歴史・文化と海が癒し、輝けるまちづくり」の実現を目指す。

#### 【事業内容と結果】

##### (1) 市内外から集客する魅力あるイベント、交流会の企画・実施

ア 大手前ストリートタイムスと連携したにぎわい（場所：城山桜ホール周辺）

大手前地区の若手リーダーと毎回テーマを決めて、それに沿った会場の雰囲気作りや来場者を巻き込んだ「消費だけ」ではない、来場者も楽しめるイベントを行い、大手前のにぎわい創出の一助に寄与しました。

- 実施日：令和5年7月8日（土）テーマ：バーベキュー 約200人
- 令和5年8月26日（土）テーマ：夏祭り 約850人
- 令和5年11月19日（日）テーマ：ムエタイ 約400人

イ オーガニックマルシェ（場所：城山桜ホール周辺）

佐伯市の豊かな海、山、川の今ある自然環境や生態系を守り、持続可能な未来をつくるために、人と人とが手を取り合いつなげることでオーガニックなまちづくりを目指しました。そして、オーガニックに触れる、生産者と消費者をつなぐ商品を販売しました。

- 実施日：令和5年4月30日（日） 約800人
- 令和5年6月15日（木）出展者交流会 約35人
- 令和5年7月17日（祝）約50人
- 令和5年11月11日（土）約600人
- 令和6年2月4日（日）約950人

ウ 葛港のにぎわいづくり 第8回佐伯みなとお魚フェスタ（場所：葛港）

まちづくり会社も実行委員会のメンバーの一員となり、祭りの問合せ窓口や当日の運営メンバーとして、地元の中学生ボランティアが活躍できる活動を行いました。

●実施日：令和5年11月5日（日）約1,280人

エ その他の取組

中心市街地内ではないですが、上浦地区で鉄道の日併せて、電車に乗って浅海井へGOの婚活交流イベントを企画・実施し、佐伯市内の方を中心に佐伯市外の方も参加して当日は大いに盛り上がりました。今後交際し結婚成立までいけるカップルが誕生すればと思っております。

●実施日：令和5年10月14日（土）34人（男性19人・女性15人）

(2) WEBを活用した佐伯製品のセールス、飲食業や観光情報発信

まちづくり佐伯のホームページとインスタグラムを中心にイベント情報などを発信してきました。また、「最近の佐伯」というホームページとインスタグラムのアカウントを作成し、飲食店情報の紹介も行いました。

さいき本舗城下堂の店頭販売を中心に佐伯商品の紹介を行い、お歳暮商戦ではまちづくり佐伯のインスタグラムで広告を出し、商品情報を多くの方に知っていただける取組も行いました。

「まちづくり佐伯HP」 投稿数31 表示回数10,914 訪問者数3,710

「まちづくり佐伯Instagram」 投稿数13 フォロワー900

「最近の佐伯HP」 投稿数12 表示回数58,127 訪問者34,479

「最近の佐伯Instagram」 投稿数9 フォロワー411

(3) まちなか開業サポートセンター設置・運営業務

新規創業等希望者へのサポートを行うため、連携先（佐伯商工会議所、番匠商工会、あまべ商工会、おおいたスタートアップセンター、大分県よろず支援拠点、大分県事業継承引継ぎ支援センター）の整理を行い、また佐伯市制度資金取扱金融機関とも情報の共有を図りました。

●相談実績：10件

(4) 民間活力応援業務

佐伯市市街地民間活力応援補助金を活用したクラウドファンディングのPRチラシを今年度新規に作成し、PR活動を行いました。また、初心者向けのセミナーを開催しました。

●開催日：令和5年7月4日 参加者5人

令和6年2月6日 参加者8人

(5) 一次産品を中心としたさいき特産商品のセールス

ア 東京都港区の愛宕神社ではおずき市と同時開催された「ナチュラル&オーガニックミニマルシェ in 愛宕」に佐伯産のオーガニック商品及びナチュラル商品を出展し、佐伯市や佐伯産品の魅力を伝える絶好の機会となりました。

●実施日：令和5年6月23日（金）～24日（土） 2日間

イ JR九州博多駅で「朝採れ」や「鮮度」をキーワードとした「つばめマルシェ」に今年度は3回、佐伯産品を出展し、佐伯市のPRを行いました。

- 実施日：令和5年8月29日（火）  
令和5年10月31日（火）  
令和6年1月30日（火）

(6) 新商品開発

前年度に引き続き、新たな地域産品の開発や新しい視点でのブランドを作り上げていくため、まずは、さいきオーガニックマルシェに出店できるような佐伯産品を開発する中で、既存の商品のオーガニック化を図りました。

- 件数：1件（かんちゃんホルモン）

2 佐伯市チャレンジショップ事業

【事業の目的】

佐伯市中心市街地の空き店舗を活用し、低廉な家賃で開業できるチャレンジショップを一定期間提供し、商業者の発掘・育成を図る。

【事業内容と結果】

- ・対象業種：飲食業、小売業、サービス業 等
- ・入店希望者の募集、制度説明、事業概要の聞き取り調査、受付
- ・審査会の開催
- ・商工会議所と連携しての経営指導の実施
- ・セミナー等の情報提供 等

中心市街地の空き店舗を利用し新規創業者の発掘と育成を目的とした事業に取り組み、飲食業とエステのサービス業2店舗のチャレンジショップ事業を行いました。

3 地域産業教育促進事業

【事業の目的】

人口減少・少子高齢化が急速に進行する中で、地域の活性化を図っていくためには、若者の流出の防止対策を地域一丸となって取り組む必要がある。

その一環として、地場企業の有する知識や技術、さらには生活文化や人材を含め本市の有する地域固有の資源を学校や地元の学生、保護者にその良さを幅広く知ってもらうための取り組みを支援し、佐伯市を自分たちの手で発展させていこうという志を持つ子供たちを育てる。

【事業内容と結果】

- 今後社会で求められるコミュニケーション能力、接遇について佐伯市地域産業教育促進協議会及び専門分野各社から講師を招き、実践ワークを行い、スキルアップすることができました。
  - 中学生向け講演会 2回、220人
  - 高校生向け講演会 2回、221人
- 挨拶や身だしなみなどの基本的なマナーを講演し、基本マナーが相手に与える印象や相手を思いやる大切さを学びました。
  - 小学生向け講演会 1回、50人
  - 中学生向け講演会 3回、135人
- 小中学生及び高校生が地元企業を訪問し、「本市に働く企業がない」という考えから「本市に魅力的で頑張っている企業がたくさんある」というように意識が変わりました。
  - 企業見学、職場体験学習 37回、1,359人
  - 合計参加者数 1,985人

#### 4 食のまちづくり推進事業

##### 【事業の目的】

食育ワークショップ、推進活動等の実施を通して、佐伯市のまちづくりの醸成を図る。

##### 【事業内容と結果】

さいき城山桜ホールキッチンコートでの食のまちづくり事業

- 食育ワークショップ年間 24回開催 合計参加者数 255人

食育活動を通して、地域の皆様の生活がより豊かになるよう将来にわたり佐伯市のまちづくりに貢献していく想いで推進しました。

#### 5 佐伯市大手前情報発信館管理事業

##### 【事業の目的】

さいき城山桜ホール、バスターミナルに隣接する情報発信館から佐伯市の様々な情報を発信し、積極的にPRを行う。

##### 【事業内容と結果】

大手前情報発信館内で営業している「さいき本舗城下堂」で、佐伯産品とオーガニック商品の販売を行い佐伯の食をPRしました。また、各地域の観光、まちづくり関連情報を店舗前及び店内のモニターに放映し、佐伯市全体の情報発信を行いました。

#### 6 佐伯地域産品ブランドアンテナショップ「さいき本舗城下堂」事業

##### 【事業の目的】

- ・佐伯産品のPRと地産地消の促進

- ・ 中心市街地における地域消費需要の充足
- ・ オーガニック商品の普及

**【事業内容と結果】**

「さいき本舗城下堂」のコンセプトを佐伯産品とオーガニック商品のお店としてリニューアルを行い、引き続き運営を継続しました。また、ふるさと納税にも出品しており、佐伯産品を提供し佐伯市のPRを行いました。そして、オープンスペースでは、定期的にさいきオーガニックマルシェの開催や音楽イベント、キッチンカーの出店等、にぎわい創出のイベントを実施することができました。しかし、長引く新型コロナウイルス感染拡大が人々の消費行動へ影響を及ぼしたことやお客様から当店に求められているものが満たせず、運営実績は芳しくありませんでした。

令和5年度運営実績

年商：17,266,814円（税抜）

ふるさと納税注文件数：965件

贈答需要受注件数：358件

（7・8・11・12月の本事業による成果件数を抜粋）



## 貸借対照表

令和 6年 3月31日 現在

(単位：円)

		資 産 の 部	
I	流 動 資 産		
	現 金 ・ 預 金	18,410,045	
	売 掛 金	3,632,692	
	商 品	216,000	
	立 替 金	50,000	
	未 収 収 益	4,958	
	未 収 入 金	36,047	
	流 動 資 産 合 計		22,349,742
II	固 定 資 産		
	1 有 形 固 定 資 産		
	建 物	2,587,447	
	建 物 附 属 設 備	2,356,537	
	工 具 器 具 備 品	2,605,492	
	有 形 固 定 資 産 合 計	7,549,476	
	2 投 資 そ の 他 の 資 産		
	敷 金	130,000	
	投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	130,000	
	固 定 資 産 合 計		7,679,476
	資 産 合 計		30,029,218
		負 債 の 部	
I	流 動 負 債		
	未 払 金	2,830,730	
	未 払 法 人 税 等	182,500	
	未 払 金 ( J C B )	153,782	
	預 り 金	518,359	
	未 払 消 費 税	1,858,400	
	流 動 負 債 合 計		5,543,771
II	固 定 負 債		
	長 期 借 入 金	6,010,000	
	固 定 負 債 合 計		6,010,000
	負 債 合 計		11,553,771

純 資 産 の 部

I 株 主 資 本		
1 資 本 金	<u>15,500,000</u>	15,500,000
2 利 益 剰 余 金		
(1) その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	<u>2,975,447</u>	
利益剰余金合計		<u>2,975,447</u>
株主資本合計		<u>18,475,447</u>
純資産合計		<u>18,475,447</u>
負債・純資産合計		<u><u>30,029,218</u></u>



IV 営業外収益		
受取利息	189	
貸倒引当金戻入	72,261	
雑収入	273,689	346,139
V 営業外費用		
支払利息	34,411	
雑損失	590	35,001
経常損失		1,267,063
VI 特別損失		
固定資産除却損	69,684	69,684
税引前当期純損失		1,336,747
法人税、住民税及び事業税		182,500
当期純損失		1,519,247

## 株主資本等変動計算書

	株主資本										純資産合計
	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	純資産合計		
	資本金	資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	利益剰余金					利益剰余金 合計	
					任意積立金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金					
当期首残高	15,500,000					4,494,694	4,494,694		19,994,694	19,994,694	
当期変動額											
当期純損失	-					1,519,247	1,519,247		1,519,247	1,519,247	
当期変動額合計						Δ1,519,247	Δ1,519,247		Δ1,519,247	Δ1,519,247	
当期末残高	15,500,000					2,975,447	2,975,447		18,475,447	18,475,447	

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月 31日

(単位：円)

## 個 別 注 記 表

自 令和 5年 4月 1日  
至 令和 6年 3月31日

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

建 物・・・・・・・・定額法

建物附属設備・・・・・・・・定額法

工具器具備品・・・・・・・・定率法

ソフトウェア・・・・・・・・定額法

(2) 収益及び費用の計上基準

収益・・・実現主義

費用・・・発生主義

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式により処理しております。

3. その他の注記

(1) その他

該当なし

別紙の通り報告致します。

令和 6年 5月 8日

株式会社 まちづくり佐伯

代表取締役

宮明 邦夫

# 監査報告書

株式会社 まちづくり佐伯  
清算人 宮明邦夫 様

株式会社まちづくり佐伯の令和5年4月1日～令和6年3月31日の事業年度の会計処理について、関係書類をくわしく精査照合した結果、すべて適正に処理されていることを確認しましたので報告致します。

令和 6 年 5 月 2 日

監 査 役

小野 和幸



監 査 役

田口 朗生



## 決算報告書

解散日の翌日令和6年4月1日から令和6年6月28日までの期間における、清算経過を次の通りに報告する。

- 1 令和6年4月1日債権者に対し、債権申出の通知を発送した。
- 2 解散時の純資産合計は、1,847万5,447円である。
- 3 この期間内に取り立て、資産の処分その他の行為によって得た債権の総額は以下の通りである。

在庫処分益	1万 800円
受取利息	746円
雑収入	2万5,243円
合計	3万6,789円

- 4 債務の弁済、清算に係る費用の支払いによる費用の額は、以下の通りである。

会議費	8,400円
通信費	8,923円
支払手数料	9,900円
保険料	5,600円
租税公課	4万3,856円
支払報酬料	58万3,143円
支払利息	1万2,017円
固定資産除却損	234万 397円
合計	301万2,236円

- 5 2+3-4の結果、残余資産は1,550万円となり、株主出資金総額と同額となった。
- 6 令和6年6月17日、清算換価実収額金を、次のように分配した。

普通株式 31株に対し総額 金1,550万円（ただし1株につき金50万円の割合）  
これを株式数に応じて株主に分配した。

上記のとおり清算完了したことを報告する。

令和6年6月28日

株式会社 まちづくり佐伯  
清算人 宮明 邦夫